

2009.12.31

けんしんの第3・四半期の経営情報

本資料は、「単体」で作成しております。
本資料は、単位未満を切り捨てて表示しているため、掲載金額の合計と表中の合計欄が一致しない場合があります。

(1) 自己資本比率

	H21年3月末	H21年9月末	H22年3月末予想
単体自己資本比率	7.59%	7.71%	8%前後を見込んで おります

自己資本比率は規制の弾力化措置による算定で、8%前後を見込んでいます。

(2) 預金・貸出金・有価証券の残高

(単位:百万円)

	H21年3月末	H21年12月末	増 減
預 金	359,216	370,409	11,193
うち個人預金	301,341	302,571	1,230
貸出金	167,443	169,566	2,123
うち個人ローン	39,365	39,388	23
有価証券	117,783	108,936	△8,846

預金残高は、前年度末に比べ111億円増加(+3.1%)しました。うち、個人預金は12億円増加(+0.4%)しました。また、貸出金は前年度末に比べ21億円増加(+1.3%)しました。

(3) 不良債権の状況

金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	H21年9月末	H21年12月末	増 減
不良債権残高	9,827	9,405	△421
破産更生等債権	6,011	6,157	146
危険債権	3,738	3,159	△579
要管理債権	77	88	11

平成21年12月末の数値は、21年12月末を基準とした当組合の資産自己査定の大第一次査定結果によるものです。

(4) 有価証券の状況

(単位:百万円)

	H21年12月末				対H21年3月期 評価差額増減
	残 高	評価差額	うち評価益	うち評価損	
保有目的別					
満期保有目的	25,242	△492	539	1,032	980
子会社・関連会社株式	60	—	—	—	—
其他有価証券	83,633	△1,478	553	2,031	2,881
合 計	108,936	△1,971	1,093	3,064	3,862

残高は帳簿価額であり、評価差額は帳簿価額と時価の差額です。